

令和4年(2022年)2月23日(水曜日)

三島再開発組合認可で県

追加資料要求
「慎重に審査」

川勝知事は定例記者会見

で、三島市の三島駅南口東街区に広域健康医療拠点や地上91階の高層マンションを建設する再開発事業を巡り、地権者らでつくる再開発準備組合が県に対し、再開発組合の設立認可申請書を提出したことを明らかにした。準備組合には設計書など追加資料を要求しているとした上で「慎重に審査したい」と述べた。

県は都市再開発法に基づき、建築物の安全性などの技術的基準に照らし、再開発組合の設立を認可するか審査する。4月末をめどに判断する見込み。

追加資料の要求に関して川勝知事は「技術的基準の合致が確認されなければな

らず、必要な資料の提出を求めている」とし、今後、専門家の判断を仰ぐ考えを示した。
審査は安全性を重視する方針も明らかにし「どのような基礎を造るのか。高層なので耐震性が確保できているのか、岩盤が本当に安定しているのか」と話した。